



暑い日が続き、夏はすぐそこまで来ています。待ちに待ったプール開きもうすぐです。楽しく水遊びをするためには、健康チェックが大切です。

目・鼻・耳などの病気は早めの治療をお願いします。また、体調の悪いときは無理をしないようにしましょう。プール遊びはたいへん体が疲れるので、早く寝るなどして体調を整えましょう。

健康観察を忘れずに✓

- 朝食は食べましたか？
- 下痢はしていませんか？
- 鼻水は出ていませんか？
- 咳は出ていませんか？
- 皮膚に発疹などは出ていませんか？



- 熱は平熱ですか？
- 爪は短く切ってありますか？
- 目は赤くないですか？
- 耳は痛くないですか？

朝、子どもの様子をよく観察して上記の項目について必ずチェックしてください。

☆プールに入れる病気

- 滲出性中耳炎…中耳に炎症が起こり、リンパ液がたまり聞こえにくくなります。
治療のチューブが未挿入で、発熱や痛みがなければ一般的にプールは可能です。
- 水いぼ …感染力は強いですが、プールの水を介しての感染はしません。
ただし、肌が直接接触するとうつることがあるので水着の上にTシャツを着用して入ります。

☆プールに入れない病気

- 頭じらみ …髪の毛に触れたり、タオルやブラシを共有するとうつることがあります。
- アデノウイルス…感染力が強いため、発症したら医師の許可が出るまで登園禁止です。
(プール熱・はやり目)
- 手足口病・ヘルパンギーナ…手足と口に発疹ができたり、発熱と口内炎ができる夏風邪の一種で
どちらも症状がなくなったあとも無理をすると髄膜炎や合併症を起こすことがあります。

そのほかに急性中耳炎・副鼻腔炎・とびひなども入れません。